

平成30年4月26日

関 係 農 家 様

NOSA | 中越  
中越農業共済組合

## 果樹病虫害臨時情報

### ○ クワコナカイガラムシ孵化情報

ナシに寄生するカイガラムシです。(和ナシ、セイヨウナシ)新潟県病虫害防除所からの情報で有効積算温度による予想孵化時期が示されました。平年と比較し気温が高く推移したことで、昨年並みの孵化始めになりそうです。各自園地を確認のうえ対応ください。

クワコナカイガラムシの孵化始めは5月7日頃からと予想され

**孵化最盛期(防除適期)は5月9日~12日頃と予想されます。**

(園地の日当たり等の条件により孵化が一律でないことを申し添えます。)

有機リン剤、カーバメート剤、ネオニコチノイド剤が有効です。

※ 孵化幼虫は5日程度で蟬物質をかぶるので薬剤効果が劣ります。また、隙間(粗皮等)に好んで入り込むため、ていねいな薬剤散布を実施してください。

### ○ その他情報

セイヨウナシ褐色斑点病の葉への発病は確認されていません。また、三条地域振興局の調査による落葉からの『子のう胞子』の飛散も少なめで推移しています。ただし、今後の天候によっては発病が懸念されますので、予防防除の徹底を図りましょう。

今週の天候から黒星病への感染が懸念されます。(気温15~20℃、9時間以上の湿潤状態で病原菌が飛散します)初期感染を防ぐためにも、この時期の防除は確実に実施しましょう。

フェロモントラップによるナシヒメシンクイの誘殺盛期は4月第5半旬と推測されます。このことから、薬剤散布時期は5月第2~3半旬頃となりますので今後の参考にしてください。

予防防除の徹底で病虫害の発生は現在まで少なく推移していますが、今後の降雨で様相が変わることもあります。常に園地の確認を行い、早めの対応を心がけましょう。

担 当：果樹・園芸課 果樹共済係  
T E L：0258-36-8105  
F A X：0258-34-8020